

新理事長に 県医師会長 釣船崇仁先生が就任しました

令和 8 年 6 月 23 日第 2 回評議員会にて健康事業団の新理事長が承認されました
新たな体制で、経営理念「県民の役に立ち、信頼され、選ばれる健診機関」として、県民の皆さまの健康寿命の延伸を目指して、役職員一同努力してまいります
今後とも変わらぬご指導ご支援をよろしくお願い申し上げます



お知らせ

1. がん検診指針が改正されました

がん検診指針一部改正(令和 7 年 12 月 24 日) にて



肺がん検診



検査項目: 質問(問診)、胸部エックス線検査 ~~および 喀痰細胞診(喫煙指数 600 以上)~~
対 象 者: 40 歳以上
受診間隔: 年 1 回

喀痰細胞診が削除されました

健康事業団では

実施主体として喀痰細胞診を希望される場合は
これまで同様に実施できます!!



がん検診指針に従い

喀痰や血痰の有無を確認し、自覚症状があれば医療機関へ受診勧奨します
血痰がある場合は、第一選択として、医療機関へ受診を勧めます

2. 便潜血検査の容器が変わりました

令和 8 年度から健康事業団で使用する大腸がん検診
(便潜血検査)の容器が変わりました
以前の緑の袋の容器では提出できませんので、ご注意ください

令和 8 年度からこの容器へ



事業所の健康診断を受診する皆さまへ

健康事業団ではさまざまなオプション検査をご用意しています。

疾病の**早期発見・予防**のために受診してみませんか？

- ◆ 健診の採血を用いて検査を行うため、新たに身体への負担がかかることはありません。
- ◆ 健診会場でのキャッシュレス決済を一部導入し、個人負担で受けやすくなりました。

腫瘍マーカー検査（腫瘍マーカー検査とは補助的な血液検査です）

※腫瘍マーカーはがんがあれば必ず増えることは限らないこと、正常な状態や良性疾患の場合にも増えることがあります。

検査項目	高値となった場合の主な疾患例
AFP	肝細胞がん
CEA	大腸がん・肺がん・食道がん・胃がん・胆のうがん・胆管がん・すい臓がん 乳がん・甲状腺がん・子宮頸がん
CA19-9	すい臓がん・胆のうがん・胆管がん・胃がん・大腸がん
CA125	卵巣がん・子宮頸がん・肺がん
CA15-3（女性）	乳がん
PSA（男性）	前立腺がん

その他の検査 腫瘍マーカー以外の検査です。（※一部採血ではない検査もございます）

検査項目	検査目的
胃がんリスク階層別検査	胃・十二指腸潰瘍と関係の深いピロリ菌と胃の粘膜委縮度を調べ、その結果を組み合わせて将来的な胃がんのリスクを4群（ABCD）分類で評価する検査です
ヘリコバクターピロリ抗体検査	ヘリコバクターピロリ抗体測定によりピロリ菌の感染の有無を調べます
甲状腺機能検査（FT3・FT4・TSH）	甲状腺機能の異常の有無を調べます
LOX-index	動脈硬化の進行から、将来の脳梗塞・心筋梗塞の発症までのリスクを予想します
アレルギー検査	一度に48種類のアレルギーの原因を調べます
腸内フローラ検査※	採便で腸内細菌を調べ、日本人特有の5つのタイプに分類し、細菌の割合、疾患との関連度合いを調べます

＼ CT検診もご検討ください ／



公益財団法人 長崎県健康事業団

〒859-0401 諫早市多良見町化屋 986-3

TEL 0957-43-7131（代表） FAX 0957-43-7139

<https://www.npmhc.jp>